

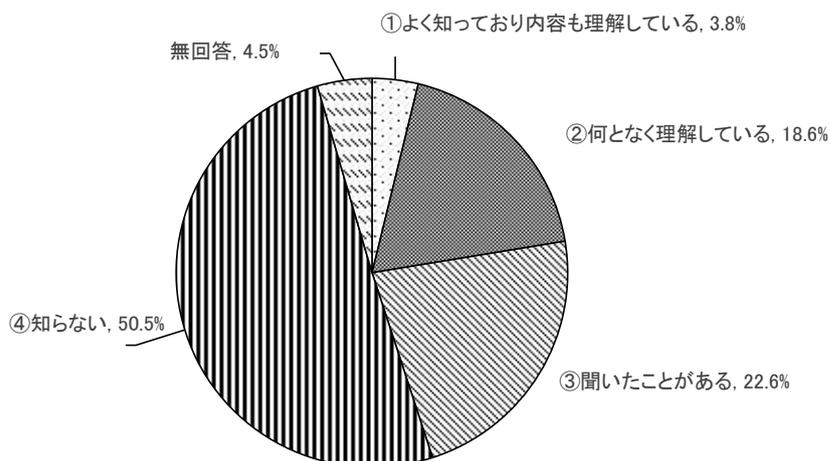
2.8 循環経済の実現に向けた取り組みについて

2.8.1 「循環経済（サーキュラーエコノミー）」の認知度

「④知らない」の割合が最も高く 50.5%となっている。次いで、「③聞いたことがある(22.6%)」、「②何となく理解している(18.6%)」となっている。

図表 207 「循環経済(サーキュラーエコノミー)」の認知度

(n=1191)

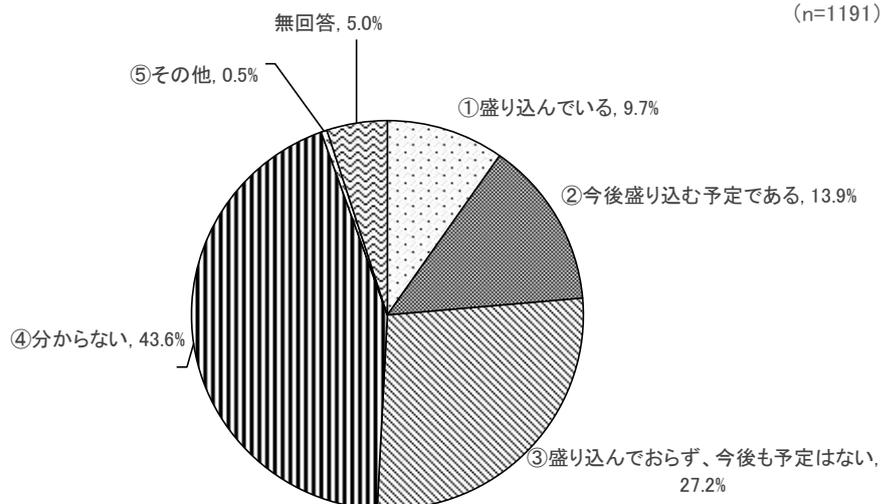


2.8.2 事業所の経営理念、事業戦略等への循環経済の概念の取り入れ状況

「④分からない」の割合が最も高く 43.6%となっている。次いで、「③盛り込んでおらず、今後とも予定はない(27.2%)」、「②今後盛り込む予定である(13.9%)」となっている。

図表 208 事業所の経営理念、事業戦略等への循環経済の概念の取り入れ状況

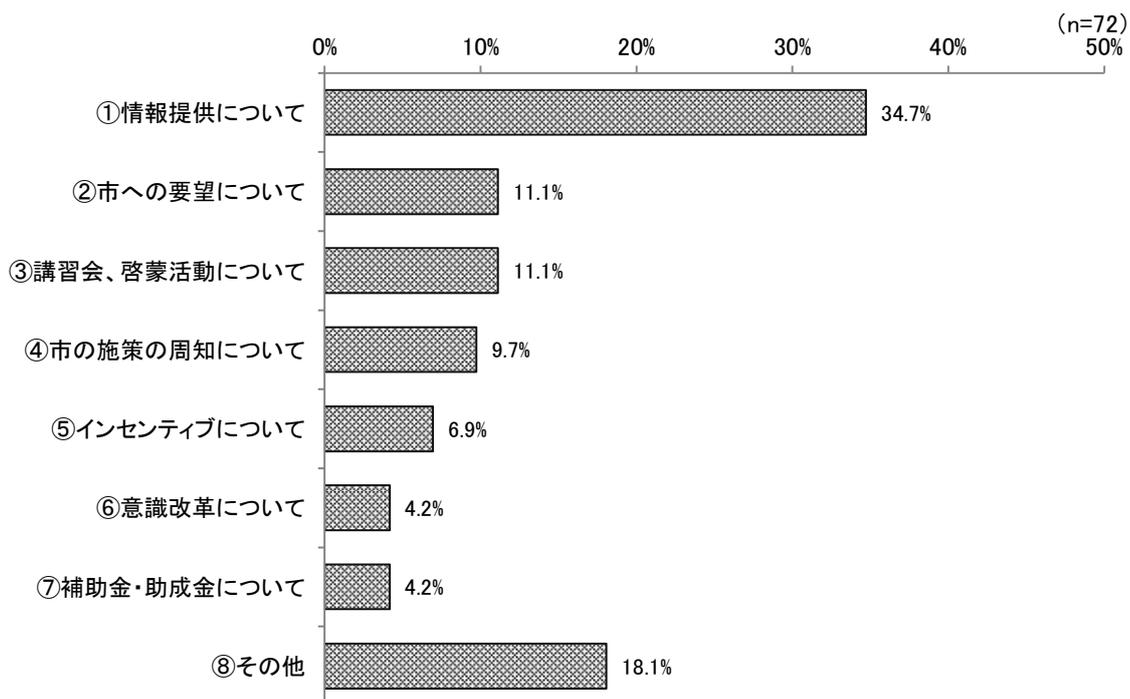
(n=1191)



2.8.3 「循環経済（サーキュラーエコノミー）」に関する市の支援策や施策

「循環経済（サーキュラーエコノミー）」の認知度向上や事業所が具体的な取り組みを進めるために、仙台市に求める支援策や仙台市が講じるべきと考える施策について自由記載で意見を求め、以下の8分類の回答集計を行った。「①情報提供について」が最も高く34.7%となっている。次いで、「⑧その他(18.1%)」、「②市への要望について(11.1%)」、「③講習会、啓発活動について(11.1%)」となっている。

図表 209 自由回答の内容及び件数



(全72件のうち)主な回答

【①情報提供について】

- ・チラシ・CM等で広報活動を行い、言葉の認知度を上げる。(物品賃貸業)
- ・各事業所に対してわかりやすい細かい要望をもっと発信すべきと思います。(その他)
- ・具体的に取る為には、取組み例などを周知してほしい。(土木・建設業)
- ・事業者に対する広報や啓発活動を強化する。(その他)
- ・企業の取組みを共有する。影響力のある方を起用して情報を広める。(土木・建設業)

【②市への要望について】

- ・ビニールやプラスチックは産廃業者に回収をしてもらうなどという、出来ないルールを作らないで、どこで回収したら回収率が上がるかを考え、ルールを作ってもらいたい。(その他の食品小売業)
- ・当社では月1回地域清掃日と机の周りの清掃日を設けております。仙台市も市民清掃日を設けて定期的にごみの軽減を考える日を制定してみたいかがでしょうか。(土木・建設業)

【③講習会、啓発活動について】

- ・オンラインで、勉強会があれば参加してみたいと思う。(その他)
- ・わかりやすく指導、説明が必要でないか?(土木・建設業)

【④市の施策の周知について】

- ・何をどうすれば何の為に良いかを一般に認知させる所からではないかと思う。(サービス業)
- ・基本的に仙台市が進める施策についての説明が不足している。「HP をご覧ください」ではダメだと思う。1 社 1 社説明して廻る覚悟が必要です。机の上のパソコンに向かうのではなく市民に向き合わないダメです!(土木・建設業)
- ・そもそも【循環経済】が周知されていない。そして【循環経済】、誰が付けた名前か知らないけれど、名前だけみたら環境対策ではなく、政治経済系のお金の循環の話かと思う。難しい言葉で説明するのは見た目かっこいいけど、結局何が言いたいかわからない。もっと分かりやすく、それこそ幼稚園児でも理解可能な言葉、内容で、かつ、文章も長くなると読み飛ばされるから短く周知しないと世の中には広まらないのでは?(土木・建設業)

【⑤インセンティブについて】

- ・仙台市が発注する公共事業に対して、一定の条件を付ける。(土木・建設業)
- ・エコポイントで減税(リサイクルポイント減税)か、リサイクルポイントで補助金/採択率 UP などの優遇。登録でリンクをはって SEO 対策等。(サービス業)
- ・公共事業受注に際し、SDGs 取組み企業への加点等を検討願いたい。(土木・建設業)

【⑥意識改革について】

- ・強制力がないと進まないと思う。(その他)
- ・捨てる前に、何かに利用できないか?と考える、習慣づけをしていく事、社員と共に考える事が大切!!だと思ふ。(その他)

【⑦補助金・助成金について】

- ・助成金や補助金の提供:循環経済に関連するプロジェクトや技術導入に対して、助成金や補助金を提供することで、企業の取り組みを後押しする。(その他)

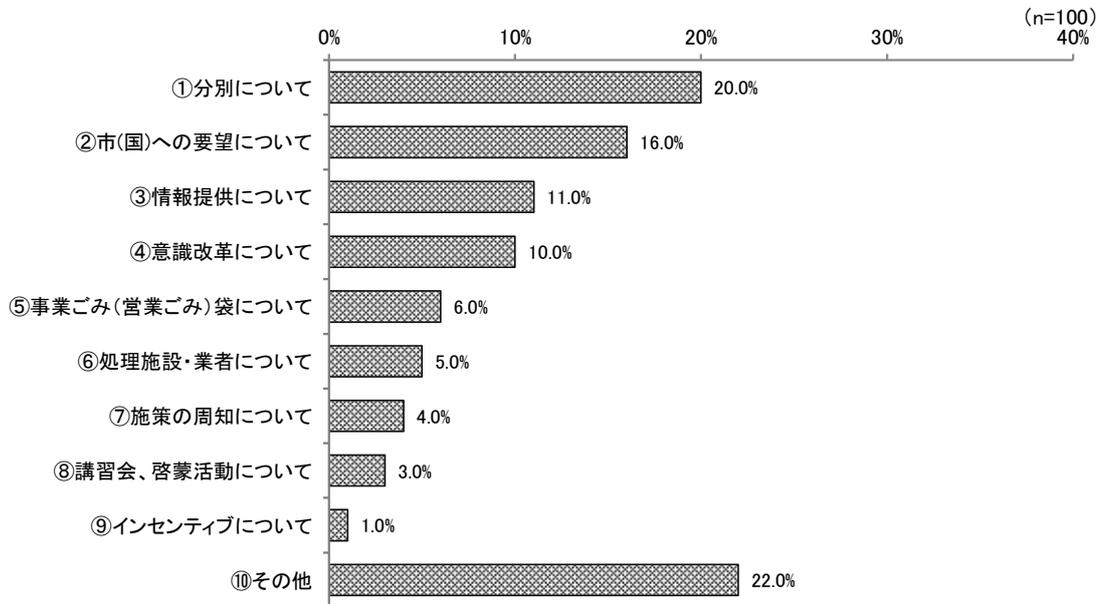
【⑧その他】

- ・“リサイクル、再利用できる物”がどこで入手できるか全く知らないので新品を購入している。新品を買うよりも手軽にリサイクル品等が手に入るようになってくれれば良いと思う。(土木・建設業)
- ・プラスチック製品の製造をこれ以上増やさないと、自然素材である木・紙・鉄製品の製造を奨励し、県や国にも促していくこと。(その他)

2.9 自由回答

仙台市のこれまでのごみ処理施策や今後のごみ処理施策の方向性等について自由記載で意見を求め、以下の10分類の回答集計を行った。「⑩その他」が最も高く22.0%となっている。次いで、「①分別について(20.0%)」、「②市(国)への要望について(16.0%)」となっている。

図表 210 自由回答の内容及び件数



(全100件のうち)主な回答

【①分別について】

- ・分別が複雑すぎて逆に混入する要因になっているのでは? (土木・建設業)
- ・ごみの分別がわかりにくく、搬入時に混入していた場合、持ち戻りとなり、結局一般ごみで出してしまうことがある。分別しやすいといいのだけれど・・・。(土木・建設業)
- ・事業所と家庭ごみの処理の仕方が違うような気がするのでそこを合わせたら、もっと楽に分別出来る様になると思います。(食品以外の製造業)
- ・仙台市では過去にも色々のごみ減量に取り組んでいますが市民がもっと分別をするようにすべきです。そして可能な限り「リユース」や「リサイクル」を進め可燃ごみを減らす努力をすべきです。市民がもっと危機感をもつようにすべきです。(土木・建設業)
- ・今後もごみを出す際はルールに従い分別して出していきたいと思います。(食品以外の製造業)
- ・ごみ分別方法や排出の方法が生活ごみと事業ごみでの違いがわかりづらい。自治体ごとに違う事も分かりづらくしている要因と思う。また、調べても他のページに飛ばされてそのページを読んでもさっぱり分からないことが多い。行政の縦割り感を非常に感じる。(その他)

【②市(国)への要望について】

- ・会社付近の街路樹の落ち葉を毎年自費で片付けている。(回収業者から購入の有料可燃ごみ袋に集めて捨てている。)自治体で集めて片付けるか、ごみ袋等を提供する等してほしい。(サービス業)
- ・給食の残りを廃棄せずに、子供食堂等で利用できるシステムを作って欲しい。各学校での廃棄等の現状をしっかりと見て欲しい。給食費を頂いているからと、食べてもいないのに食べたことにしている現実を知って欲しい。本当にもったいない。残った牛乳を各学校に捨てさせ、消費したことにする事実は、いつ変わるのか? 廃水溝がたまっても、知らんぷり。業者以外、誰の得にもならない。(学校・学習支援業)
- ・ごみ処理全般に対する相談窓口の開設、業者の紹介。(どこに電話したりしても、こちらでは

ちょっと・・・といった感じでたらい回しになったりして何も改善されない為) (その他)

【③情報提供について】

- ・事業所への仙台市からのアピールが少ないと感じます。(不動産業)
- ・仙台市はごみ処理に対する意識は高いと思う。ただ新しく仙台に転居して来た方に一早くルールを伝えるツールが不足しているのかなと思う。それからこのシーズン、街路樹の落葉の多さが毎年気になる。会社の取組みや住人だけでは賄いきれない。当然仙台市で処理していることも理解してはいるが、手が回らず大変。(サービス業)
- ・仙台市での営業ごみ受付品、搬入場所等のパンフレットを配布してほしい。(家庭ごみの様に) (土木・建設業)

【④意識改革について】

- ・市や消費者だけに限らず製造・販売側の協力が必須。意識して分別しているが限度があります。場合によっては、従業員に持ち帰らせ、家庭ごみで出させているのが現状。結果的にはごみは減りませんが・・・。(運輸・通信業)
- ・ごみ問題を市民全員が自分ごととして捉えることが出来れば苦労はないが、それは不可能であると感じる。まずは、自分が捨てたごみが、その後どうなるのか、学校教育や社会教育においても「気付き」を得られる機会が増えると、良いと思う。引き続き、リサイクルセンターの運営や、市民の意識に触れるような、啓発活動を地道にコツコツと、より良い環境を目指してやっていくことが大事と思う。(その他)
- ・可燃ごみを減らす為に、資源物の分別を行う指導をもっと強く行う必要があると思います。家庭より分別されていない事業所もあると思われます。(土木・建設業)

【⑤事業ごみ(営業ごみ)袋について】

- ・営業ごみ袋の種類と大きさを検討してほしい(プラスチックなどと不燃物)。事業所もすべて大きい会社とは限りません。家庭から出るものと同じ、電池類・金属類などもすべて大量に出る物ばかりでは無いので検討して下さい。(その他)
- ・プラ袋は他の営業ごみ袋等に比べて小さい。すぐにいっぱいになる。(食品以外の小売業)
- ・事業ごみも、家庭ごみ同様にプラスチック袋があると良いと思います。産廃に該当すると知らなかったですし、可燃ごみ同様に袋があれば分別も処理も楽なのでぜひ実現してほしいです。(運輸・通信業)

【⑥処理施設・業者について】

- ・仙台市が主体のリサイクル施設(民間が手を出し辛い)を運営する。(サービス業)

【⑦施策の周知について】

- ・家庭用の方向性等は見かけ、細かく協力してますが事業用の方向性や施策については見たような覚えがありません。(その他)

【⑧講習会、啓発活動について】

- ・説明、指導等の諸々が問題、課題でないかな、全体的に。(土木・建設業)

【⑨インセンティブについて】

- ・企業や個人を問わずごみ削減、リサイクル、ECO活動に積極的に取り組んでもらうにはやったら何か、こんな良い事があるんだ!やろう!と思ってもらえるシステム(ECOポイントなど)や仕組みを作って、まずは習慣化してもらえるようにしてみたらどうでしょうか?(食品以外の製造業)

【⑩その他】

- ・従来にも増して注力いただき、東北の中心都市として世界に誇れる循環社会構築のモデルとなってほしい。(土木・建設業)
- ・このアンケートにより仙台市の取り組み方、方向性を再認識した。(コンビニエンスストア)

3. 【参考】 調査票と結果概要

調査票



ごみ排出等に関する事業者意識調査

1 貴事業所の概要について

(1) 以下の各項目について、該当するもの1つに○を付けてください。

◆ 貴事業所の業種（最も当てはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------------------|-------------|------------------|
| ① 農林水産業 | ② 土木・建設業 | ③ 食品製造業 |
| ④ 食品以外の製造業 | ⑤ 運輸・通信業 | ⑥ デパート・スーパーマーケット |
| ⑦ コンビニエンスストア | ⑧ その他の食品小売業 | ⑨ 食品以外の小売業 |
| ⑩ 不動産業 | ⑪ ホテル・旅館業 | ⑫ 金融・保険業 |
| ⑬ 飲食業 | ⑭ サービス業 | ⑮ 物品賃貸業 |
| ⑯ 学校・学習支援業 | ⑰ 医療・福祉機関 | |
| ⑱ その他（※詳細をご記入ください） | | |

合計	①農林水産業	②土木・建設業	③食品製造業	④食品以外の製造業	⑤運輸・通信業	⑥デパート・スーパーマーケット	⑦コンビニエンスストア	⑧その他の食品小売業	⑨食品以外の小売業	⑩不動産業
1191	3	436	17	37	59	6	7	23	76	76
100.0%	0.3%	36.6%	1.4%	3.1%	5.0%	0.5%	0.6%	1.9%	6.4%	6.4%

⑪ホテル・旅館業	⑫金融・保険業	⑬飲食業	⑭サービス業	⑮物品賃貸業	⑯学校・学習支援業	⑰医療・福祉機関	⑱その他	無回答
14	9	14	122	8	18	31	222	13
1.2%	0.8%	1.2%	10.2%	0.7%	1.5%	2.6%	18.6%	1.1%

◆ 貴事業所の形態（最も当てはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|--------------------|-------------|
| ① 工場・作業所 | ② 工場・作業所兼住宅 | ③ 倉庫・事務所兼倉庫 |
| ④ 営業所・事務所 | ⑤ 事務所兼住宅 | ⑥ 店舗 |
| ⑦ 店舗兼住宅 | ⑧ その他（※詳細をご記入ください） | |

合計	①工場・作業所	②工場・作業所兼住宅	③倉庫・事務所兼倉庫	④営業所・事務所	⑤事務所兼住宅	⑥店舗	⑦店舗兼住宅	⑧その他	無回答
1191	103	2	199	618	62	109	12	76	10
100.0%	8.6%	0.2%	16.7%	51.9%	5.2%	9.2%	1.0%	6.4%	0.8%

◆ 貴事業所のある建物の所有状況（当てはまるもの1つに○）

- ① 自社所有・自己所有
 ② 賃貸
 ③ その他（※詳細をご記入ください）

合 計	①自社所有・自己所有	②賃貸	③その他	無回答
1191	653	503	28	7
100.0%	54.8%	42.2%	2.4%	0.6%

◆ 従業員数（当てはまるもの1つに○）

- ① 1～4人 ② 5～9人 ③ 10～19人
 ④ 20～29人 ⑤ 30～49人 ⑥ 50～99人
 ⑦ 100～199人 ⑧ 200～299人 ⑨ 300人以上

※パート・役員を含む人数について、令和6年10月1日現在の状況でお答えください。

合 計	①1～4人	②5～9人	③10～19人	④20～29人	⑤30～49人	⑥50～99人	⑦100～199人	⑧200～299人	⑨300人以上	無回答
1191	140	265	290	152	139	112	49	13	25	6
100.0%	11.8%	22.3%	24.3%	12.8%	11.7%	9.4%	4.1%	1.1%	2.1%	0.5%

◆ 貴事業所の延べ床面積（当てはまるもの1つに○）

- ① ～49㎡ ② 50～99㎡ ③ 100～499㎡
 ④ 500～999㎡ ⑤ 1,000～2,999㎡ ⑥ 3,000㎡以上

合 計	①～49㎡	②50～99㎡	③100～499㎡	④500～999㎡	⑤1,000～2,999㎡	⑥3,000㎡以上	無回答
1191	88	199	449	141	110	123	81
100.0%	7.4%	16.7%	37.7%	11.8%	9.2%	10.3%	6.8%

◆ 貴事業所の資本金（当てはまるもの1つに○）

- ① ～199万円 ② 200～299万円 ③ 300～499万円
 ④ 500～999万円 ⑤ 1,000～2,999万円 ⑥ 3,000万円～

合 計	①～199万円	②200～299万円	③300～499万円	④500～999万円	⑤1,000～2,999万円	⑥3,000万円～	無回答
1191	41	5	120	117	558	292	58
100.0%	3.4%	0.4%	10.1%	9.8%	46.9%	24.5%	4.9%

(5) 「営業ごみ(可燃ごみ)」の処理はどのように行っていますか。 主な処理方法について該当するもの 1つに○を付けてください。

- | | |
|---------------------|---|
| ① 仙台市の処理施設に自己搬入する | |
| ② 収集運搬許可業者に委託する (※) | |
| ③ 自社で処理する | |
| ④ その他 (※詳細をご記入ください) |) |

※事業ごみの収集運搬を、他社に委託する場合には、自治体の許可を受けた処理業者(許可業者)に委託する必要があります。

合 計	①仙台市の処理施設に自己搬入する	②収集運搬許可業者に委託する	③自社で処理する	④その他	無回答
1191	78	918	68	75	52
100.0%	6.5%	77.1%	5.7%	6.3%	4.4%

(6) 1週間あたりの、「資源物」のおおよその排出量や、それぞれの処理方法について、次の選択肢から該当するもの 1つに○を付けてください。

◆ 1週間あたりの排出量

それぞれの品目(①~⑪)について、おおよその排出量(ア. ~サ.)のいずれか1つに○

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	
	排出しない	10kg未満	10 20 kg	21 30 kg	31 50 kg	51 70 kg	71 100 kg	101 150 kg	151 200 kg	201 300 kg	300kg超	「サ. 300kg超」に「○」をつけた場合、以下に数量をご記入ください。
① OA用紙、新聞・チラシ、雑誌・書籍												() kg
② 段ボール												() kg
③ 紙パック												() kg
④ シュレッダー紙												() kg
⑤ その他紙類												() kg
⑥ 缶												() kg
⑦ びん												() kg
⑧ ペットボトル												() kg
⑨ 食品トレイ												() kg
⑩ 食品廃棄物												() kg
⑪ その他												() kg

※【重さの目安】45リットル袋に、生ごみを入れるとおおよそ8kg、紙類を入れるとおおよそ4kgです。

	合計	ア) 排出しない	イ) 10kg未満	ウ) 10～20kg	エ) 21～30kg	オ) 31～50kg	カ) 51～70kg	キ) 71～100kg	ク) 101～150kg	ケ) 151～200kg	コ) 201～300kg	サ) 300kg 超	無回答
①OA用紙、新聞・チラシ、雑誌・書籍	1191 100.0%	109 9.2%	752 63.1%	100 8.4%	29 2.4%	15 1.3%	7 0.6%	5 0.4%	10 0.8%	6 0.5%	6 0.5%	7 0.6%	145 12.2%
②段ボール	1191 100.0%	117 9.8%	661 55.5%	105 8.8%	35 2.9%	37 3.1%	14 1.2%	14 1.2%	9 0.8%	8 0.7%	11 0.9%	23 1.9%	157 13.2%
③紙パック	1191 100.0%	569 47.8%	316 26.5%	18 1.5%	2 0.2%	3 0.3%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	281 23.6%
④シュレッダー紙	1191 100.0%	133 11.2%	753 63.2%	77 6.5%	20 1.7%	17 1.4%	6 0.5%	3 0.3%	4 0.3%	3 0.3%	1 0.1%	1 0.1%	173 14.5%
⑤その他紙類	1191 100.0%	178 14.9%	699 58.7%	55 4.6%	11 0.9%	5 0.4%	4 0.3%	2 0.2%	5 0.4%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	229 19.2%
⑥缶	1191 100.0%	205 17.2%	709 59.5%	43 3.6%	13 1.1%	12 1.0%	2 0.2%	9 0.8%	3 0.3%	0 0.0%	3 0.3%	1 0.1%	191 16.0%
⑦びん	1191 100.0%	258 21.7%	654 54.9%	31 2.6%	14 1.2%	7 0.6%	4 0.3%	3 0.3%	1 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	3 0.3%	214 18.0%
⑧ペットボトル	1191 100.0%	164 13.8%	746 62.6%	49 4.1%	12 1.0%	11 0.9%	5 0.4%	12 1.0%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	189 15.9%
⑨食品トレイ	1191 100.0%	593 49.8%	309 25.9%	9 0.8%	1 0.1%	5 0.4%	1 0.1%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	271 22.8%
⑩食品廃棄物	1191 100.0%	592 49.7%	269 22.6%	17 1.4%	9 0.8%	9 0.8%	8 0.7%	5 0.4%	4 0.3%	3 0.3%	4 0.3%	11 0.9%	260 21.8%
⑪その他	1191 100.0%	284 23.8%	193 16.2%	16 1.3%	4 0.3%	3 0.3%	1 0.1%	2 0.2%	5 0.4%	2 0.2%	2 0.2%	8 0.7%	671 56.3%

◆それぞれの品目についての処理方法

それぞれの品目（①～⑪）について、処理方法（ア．～キ．）として最も当てはまるもの1つに○

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
	資源物として業者に費用を払って処理を委託する	業者に売却する	業者に無料で引き渡す	納入業者に引き渡す(返却)	仙台市資源化施設に自己搬入する(例 資源化センター、事業系紙類回収庫)	民間資源化施設に自己搬入する	その他
① OA用紙、新聞・チラシ、雑誌・書籍							
② 段ボール							
③ 紙パック							
④ シュレッダー紙							
⑤ その他紙類							
⑥ 缶							
⑦ びん							
⑧ ペットボトル							
⑨ 食品トレイ							
⑩ 食品廃棄物							
⑪ その他							

「キ. その他」に“○”を付けた場合は、以下に詳細をご記入ください。

	合 計	ア)資源物として業者に費用を払って処理を委託する	イ)業者に売却する	ウ)業者に無料で引き渡す	エ)納入業者に引き渡す(返却)	オ)仙台市資源化施設に自己搬入する(例 資源化センター、事業系紙類回収庫)	カ)民間資源化施設に自己搬入する	キ)その他	無回答
①OA用紙、新聞・チラシ、雑誌・書籍	1191 100.0%	390 32.7%	86 7.2%	332 27.9%	7 0.6%	66 5.5%	69 5.8%	88 7.4%	153 12.8%
②段ボール	1191 100.0%	280 23.5%	117 9.8%	448 37.6%	5 0.4%	59 5.0%	77 6.5%	75 6.3%	130 10.9%
③紙パック	1191 100.0%	252 21.2%	38 3.2%	151 12.7%	2 0.2%	33 2.8%	37 3.1%	113 9.5%	565 47.4%
④シュレッダー紙	1191 100.0%	495 41.6%	60 5.0%	200 16.8%	5 0.4%	61 5.1%	38 3.2%	94 7.9%	238 20.0%
⑤その他紙類	1191 100.0%	416 34.9%	58 4.9%	209 17.5%	3 0.3%	46 3.9%	43 3.6%	94 7.9%	322 27.0%
⑥缶	1191 100.0%	466 39.1%	39 3.3%	168 14.1%	49 4.1%	48 4.0%	40 3.4%	88 7.4%	293 24.6%
⑦びん	1191 100.0%	473 39.7%	21 1.8%	149 12.5%	47 3.9%	48 4.0%	34 2.9%	91 7.6%	328 27.5%
⑧ペットボトル	1191 100.0%	463 38.9%	30 2.5%	168 14.1%	52 4.4%	50 4.2%	53 4.5%	88 7.4%	287 24.1%
⑨食品トレイ	1191 100.0%	274 23.0%	15 1.3%	71 6.0%	5 0.4%	0 0.0%	23 1.9%	124 10.4%	679 57.0%
⑩食品廃棄物	1191 100.0%	293 24.6%	13 1.1%	65 5.5%	4 0.3%	0 0.0%	17 1.4%	121 10.2%	678 56.9%
⑪その他	1191 100.0%	152 12.8%	5 0.4%	37 3.1%	2 0.2%	8 0.7%	12 1.0%	71 6.0%	904 75.9%

(7) 事業所から出るごみの収集を許可業者に委託する場合、支払う収集運搬費用に、仙台市の処理施設搬入手数料(100kgあたり1,500円、100kg超10kg毎150円)が含まれていることを知っていますか。次の選択肢から該当するもの1つに○を付けてください。

① 知っていた	② 知らなかった
③ その他(※詳細をご記入ください))

合 計	①知っていた	②知らなかった	③その他	無回答
1191	447	702	8	34
100.0%	37.5%	58.9%	0.7%	2.9%

(8) 収集運搬許可業者による収集について、普段感じていることはありますか。次の選択肢から該当するものすべてに○を付けてください。

① 収集の回数が少ない
② 収集時に使用する袋の大きさが、大きすぎる
③ 収集時に使用する袋の大きさが、小さすぎる
④ 収集時に支払う費用や、毎月の収集委託費用が高すぎる
⑤ 収集時に使用する袋の販売単位(例えば50枚1セットなど)が多すぎる
⑥ 収集の委託はしていない
⑦ 特になし
⑧ その他(※詳細をご記入ください)

合計	①収集の回数が少ない	②収集時に使用する袋の大きさが、大きすぎる	③収集時に使用する袋の大きさが、小さすぎる	④収集時に支払う費用や、毎月の収集委託費用が高すぎる	⑤収集時に使用する袋の販売単位(例えば50枚1セットなど)が多すぎる	⑥収集の委託はしていない	⑦特になし	⑧その他	無回答
1191	49	27	40	198	91	99	672	38	61
100.0%	4.1%	2.3%	3.4%	16.6%	7.6%	8.3%	56.4%	3.2%	5.1%

3 ごみ減量・リサイクルの取り組み等について

(9) ごみ減量・リサイクルに関する方針を定めていますか。該当するものすべてに○を付けてください。

- ① 「ISO14001」の認証を取得している
- ② 「エコアクション21」の認証を取得している
- ③ 「グリーン経営認証」を取得している
- ④ 「みちのくEMS」を取得している
- ⑤ 「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」*の認証を取得している
- ⑥ 独自に方針を定めている
- ⑦ 特に定めていない
- ⑧ その他のごみ・資源物に関するマネジメントシステムの認証を取得している

(※詳細をご記入ください)

*「エコにこマイスター制度」とは、ごみの減量・リサイクルの推進等に取り組む市内事業者を、「仙台市環境配慮事業者（エコにこマイスター）」として認定し、事業者の環境保全に対する意識の高揚を図るとともに、自主的な取り組みを支援するものです。取り組み内容に応じて、「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」の2つの区分で認定しています。

合計	①「ISO14001」の認証を取得している	②「エコアクション21」の認証を取得している	③「グリーン経営認証」を取得している	④「みちのくEMS」を取得している	⑤「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」の認証を取得している	⑥独自に方針を定めている	⑦特に定めていない	⑧その他のごみ・資源物に関するマネジメントシステムの認証を取得している	無回答
1191	53	7	8	71	39	170	833	5	33
100.0%	4.5%	0.6%	0.7%	6.0%	3.3%	14.3%	69.9%	0.4%	2.8%

(10) ((9) で、「⑦ 特に定めていない」とお答えいただいた方に伺います。)

今後、どのような条件があれば定めようと思いますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- ① 方針の運用に係る手間やコストが今より少なくなる
- ② 方針を定めることで、受注が有利になるなど、直接利益に結びつく
- ③ 方針を定めることで、社会貢献を一層アピールしやすくなる
- ④ 方針を定める必要を感じない
- ⑤ わからない
- ⑥ その他 (※詳細をご記入ください)

合 計	①方針の運用に係る手間やコストが今より少なくなる	②方針を定めることで、受注が有利になるなど、直接利益に結びつく	③方針を定めることで、社会貢献を一層アピールしやすくなる	④方針を定める必要を感じない	⑤わからない	⑥その他	無回答
833	142	41	77	204	337	21	11
100.0%	17.0%	4.9%	9.2%	24.5%	40.5%	2.5%	1.3%

(11) 事業所内でごみ減量に取り組む責任者を定めていますか。次の選択肢から該当するもの1つに○を付けてください。

- ① 常に定めている
 ② 必要に応じて（期間を設けて）定めている
 ③ 特に定めていない

合 計	①常に定めている	②必要に応じて（期間を設けて）定めている	③特に定めていない	無回答
1191	212	126	837	16
100.0%	17.8%	10.6%	70.3%	1.3%

(12) 次に挙げるごみ減量・リサイクルの取り組みのうち、「ア 普段から行っている」又は「イ 新たに取り組もうと考えている」項目に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

	ア	イ
	普段から行っている	新たに取り組もうと考えている
① 分別回収用のダストボックスなどを設置し、分別を徹底		
② コンピューターの利用によるペーパーレス化		
③ 使い捨て容器等（紙コップ、使い捨てプラスチック）の使用自粛及びリユース食器の利用促進		
④ レジ袋使用量の削減		
⑤ 簡易包装の積極的な取り組み		
⑥ 海洋プラスチック問題の解決などのため、海岸・河川敷などにおいて地域清掃などの実施		
⑦ グリーン購入（環境配慮製品を優先的に調達すること）の実施		
⑧ 再生紙（コピー用紙、トイレトペーパーなど）の利用		
⑨ リサイクルトナーカートリッジなどリサイクル品の利用		
⑩ 生ごみの減量・リサイクル		
⑪ 店頭回収の推進		
⑫ 事業所内での不用品の貸借		
⑬ 事業所内の掲示物・掲示板を活用した啓発や呼びかけ		
⑭ 事業所内の研修等の実施		
⑮ 「エコにこマイスター」「エコにこゴールドマイスター」の認証取得		
⑯ その他		

「⑯ その他」に“○”をつけた場合は、以下に詳細をご記入ください。

--

	合計	①普段から 行っている	②新たに取 り組もうと考 えている	無回答
①分別回収用のダストボックスなどを設置し、分別を徹底	1191 100.0%	926 77.7%	56 4.7%	209 17.5%
②コンピュータの利用によるペーパーレス化	1191 100.0%	730 61.3%	183 15.4%	278 23.3%
③使い捨て容器等(紙コップ、使い捨てプラスチック)の使用自粛及びリユース食器の利用促進	1191 100.0%	491 41.2%	171 14.4%	529 44.4%
④レジ袋使用量の削減	1191 100.0%	624 52.4%	80 6.7%	487 40.9%
⑤簡易包装の積極的な取り組み	1191 100.0%	494 41.5%	98 8.2%	599 50.3%
⑥海洋プラスチック問題の解決などのため、海岸・河川敷などにおいて地域清掃などの実施	1191 100.0%	185 15.5%	273 22.9%	733 61.5%
⑦グリーン購入(環境配慮製品を優先的に調達すること)の実施	1191 100.0%	301 25.3%	245 20.6%	645 54.2%
⑧再生紙(コピー用紙、トイレットペーパーなど)の利用	1191 100.0%	829 69.6%	78 6.5%	284 23.8%
⑨リサイクルトナーカートリッジなどリサイクル品の利用	1191 100.0%	593 49.8%	125 10.5%	473 39.7%
⑩生ごみの減量・リサイクル	1191 100.0%	368 30.9%	131 11.0%	692 58.1%
⑪店頭回収の推進	1191 100.0%	194 16.3%	217 18.2%	780 65.5%
⑫事業所内での不用品の貸借	1191 100.0%	217 18.2%	204 17.1%	770 64.7%
⑬事業所内の掲示物・掲示板を活用した啓発や呼びかけ	1191 100.0%	312 26.2%	207 17.4%	672 56.4%
⑭事業所内の研修等の実施	1191 100.0%	127 10.7%	282 23.7%	782 65.7%
⑮「エコにこマイスター」「エコにこゴールドマイスター」の認証取得	1191 100.0%	59 5.0%	319 26.8%	813 68.3%
⑯その他	1191 100.0%	27 2.3%	23 1.9%	1155 97.0%

(13) 今後、事業ごみのさらなる減量・リサイクルを推進するために、どのような方法が有効だと思いますか。該当するもの3つまでに○を付けてください。

- | |
|-------------------------------------|
| ① 製造事業者がごみになりにくい商品を作る |
| ② 各事業者が事業所などから出る事業ごみの減量や資源物の分別を徹底する |
| ③ 仙台市が市民・事業者・市の意見交換の機会を増やし、施策に反映させる |
| ④ 再生紙など環境への負荷が少ない製品の利用を広げる |
| ⑤ 事業ごみ収集時や処理施設搬入時に負担する、ごみ処理手数料を上げる |
| ⑥ 製造事業者が自社の商品の回収・リサイクルまで責任を持つ |
| ⑦ 仙台市が事業者に対する広報・啓発を強化する |
| ⑧ その他 (※詳細をご記入ください) |

合計	①製造事業者がごみになりにくい商品を作る	②各事業者が事業所などから出る事業ごみの減量や資源物の分別を徹底する	③仙台市が市民・事業者・市の意見交換の機会を増やし、施策に反映させる	④再生紙など環境への負荷が少ない製品の利用を広げる	⑤事業ごみ収集時や処理施設搬入時に負担する、ごみ処理手数料を上げる	⑥製造事業者が自社の商品の回収・リサイクルまで責任を持つ	⑦仙台市が事業者に対する広報・啓発を強化する	⑧その他	無回答
1191 100.0%	572 48.0%	562 47.2%	126 10.6%	556 46.7%	68 5.7%	269 22.6%	178 14.9%	29 2.4%	65 5.5%

(14) ごみ減量・リサイクルを進める上で、課題となっていることは何ですか。該当するもの3つまでに○を付けてください。

- ① 分別のやり方がわからない、難しい
- ② 分別に手間がかかる、面倒
- ③ 分別したものを保管する場所がない、足りない
- ④ 経営者や上司の理解を得ることが難しい
- ⑤ 社員への指導・啓発が難しい
- ⑥ 建物を管理している会社の理解を得ることが難しい
- ⑦ 他のテナントの理解を得ることが難しい
- ⑧ ごみ減量・リサイクル関連の情報が少ない
- ⑨ 費用がかかる、今よりも費用が増える
- ⑩ その他 (※詳細をご記入ください)

合計	①分別のやり方がわからない、難しい	②分別に手間がかかる、面倒	③分別したものを保管する場所がない、足りない	④経営者や上司の理解を得ることが難しい	⑤社員への指導・啓発が難しい	⑥建物を管理している会社の理解を得ることが難しい	⑦他のテナントの理解を得ることが難しい	⑧ごみ減量・リサイクル関連の情報が少ない	⑨費用がかかる、今よりも費用が増える	⑩その他	無回答
1191	163	472	404	29	250	4	33	249	346	69	115
100.0%	13.7%	39.6%	33.9%	2.4%	21.0%	0.3%	2.8%	20.9%	29.1%	5.8%	9.7%

4 食品廃棄物・食品ロスについて

日本では、本来食べられるのに廃棄される食品（食品ロス^{*1}）の量が年間**472万トン**と推計されています。1人あたりに換算すると経済損失は32,125円/人/年（1日あたり88円/人/日）、温室効果ガス排出量は83kg-CO₂/人/年と推計されています。

仙台市では、フードドライブ^{*2}の実施等を通じ、事業系の食品ロスの削減に取り組んでいます。仙台市が今後事業系の食品廃棄物（調理くずや残飯など）・食品ロスの削減を推進するための施策を検討するため、以下の設問へのご回答をよろしく願います。

※出典：消費者庁 HP (<https://www.caa.go.jp/notice/entry/038363/index.html>)

^{*1}食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず、手をつけずに、もしくは食べ残しとして廃棄される食品を指します。

^{*2}フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や施設などに持ち寄り、それらを地域の福祉団体やフードバンクなどに寄贈する活動です。

(15) 事業所から、食品廃棄物（調理くずや残飯など）を排出しますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- ① 排出しており、リサイクル（堆肥化、飼料化、メタン化等）するなど減量に努めている
- ② 排出しているが、営業ごみ（可燃ごみ）として処理している
- ③ 排出していない
- ④ わからない
- ⑤ その他 (※詳細をご記入ください)

合 計	①排出しており、リサイクル(堆肥化、飼料化、メタン化等)するなど減量に努めている	②排出しているが、営業ごみ(可燃ごみ)として処理している	③排出していない	④わからない	⑤その他	無回答
1191	38	218	864	20	11	40
100.0%	3.2%	18.3%	72.5%	1.7%	0.9%	3.4%

(16) 事業所から、食品廃棄物(調理くずや残飯など)を排出している方に伺います。((15)で「①排出しており、リサイクルするなど減量に努めている」又は「②排出しているが、営業ごみ(可燃ごみ)として処理している」を選択した方)

次の項目のうち、食品廃棄物・食品ロスの削減に向けて、「ア 普段から行っている」又は「イ 新たに取り組もうと考えている」に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

食品製造業等 の方に伺います	ア	イ
	普段から行っている	新たに取り組もうと考えている
① 食品の需要予測の精度を向上させ、余剰生産・在庫を防ぐ		
② 製造時のロスや端材、品質不良等を減らす取り組みをしている		
③ 容器包装の工夫などにより、製品の長寿命化に取り組んでいる		
④ フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している		
⑤ 食品廃棄物をリサイクル(堆肥化、飼料化、メタン化等)する		
⑥ その他(※以下に詳細をご記入ください) ()		

	合 計	①普段から行っている	②新たに取り組もうと考えている	無回答
①食品の需要予測の精度を向上させ、余剰生産・在庫を防ぐ	14	11	1	2
	100.0%	78.6%	7.1%	14.3%
②製造時のロスや端材、品質不良等を減らす取り組みをしている	14	13	0	1
	100.0%	92.9%	0.0%	7.1%
③容器包装の工夫などにより、製品の長寿命化に取り組んでいる	14	7	2	5
	100.0%	50.0%	14.3%	35.7%
④フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している	14	2	4	8
	100.0%	14.3%	28.6%	57.1%
⑤食品廃棄物をリサイクル(堆肥化、飼料化、メタン化等)する	14	7	3	4
	100.0%	50.0%	21.4%	28.6%
⑥その他	14	0	0	14
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

飲食を提供している飲食業／ホテル旅館業等の方に伺います

	ア	イ
	普段から 行っている	新たに取り組もう と考えている
① 来客予測の精度を向上させ、適正に食材を仕入れる		
② 調理方法の工夫などにより、調理ロスを減らす		
③ 小盛りメニューを設ける		
④ 食べきりへの呼びかけを行う		
⑤ 食べきりに対してポイントを付与するなどインセンティブを付与する		
⑥ ドギーバッグを導入するなど、食品・食材の持ち帰りを推奨する		
⑦ フードシェアリングサービス※を活用し、余剰食品を販売する		
⑧ フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している		
⑨ 食品廃棄物をリサイクル（堆肥化、飼料化、メタン化等）する		
⑩ その他（※以下に詳細をご記入ください） ()		

※フードシェアリングサービスとは、余剰食品を消費者に販売するアプリやWEBサイトを指します

	合 計	①普段から 行っている	②新たに取り 組もうと考 えている	無回答
①来客予測の精度を向上させ、適正に食材を仕入れる	24 100.0%	22 91.7%	0 0.0%	2 8.3%
②調理方法の工夫などにより、調理ロスを減らす	24 100.0%	19 79.2%	1 4.2%	4 16.7%
③小盛りメニューを設ける	24 100.0%	8 33.3%	5 20.8%	11 45.8%
④食べきりへの呼びかけを行う	24 100.0%	6 25.0%	7 29.2%	11 45.8%
⑤食べきりに対してポイントを付与するなどインセンティブを付与する	24 100.0%	2 8.3%	5 20.8%	17 70.8%
⑥ドギーバッグを導入するなど、食品・食材の持ち帰りを推奨する	24 100.0%	1 4.2%	6 25.0%	17 70.8%
⑦フードシェアリングサービスを活用し、余剰食品を販売する	24 100.0%	0 0.0%	5 20.8%	19 79.2%
⑧フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している	24 100.0%	1 4.2%	4 16.7%	19 79.2%
⑨食品廃棄物をリサイクル（堆肥化、飼料化、メタン化等）する	24 100.0%	3 12.5%	8 33.3%	13 54.2%
⑩その他	24 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%

食品小売業等 の方に伺います

	ア	イ
	普段から 行っている	新たに取り組もう と考えている
① 食品の需要予測の精度を向上させ、余剰生産・在庫を防ぐ		
② 量り売りや小分け販売を行う		
③ 商慣習（1/3ルール※、先入先出ルール）を見直す		
④ 過剰陳列を行わない		
⑤ 見切り販売など、期限間近の食品を販売する工夫をする		
⑥ フードシェアリングサービス※を活用し、余剰食品を販売する		
⑦ フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している		
⑧ 食品廃棄物をリサイクル（堆肥化、飼料化、メタン化等）する		
⑨ その他（※以下に詳細をご記入ください） （ ）		

※1/3ルールとは、小売店などが設定するメーカーからの納品期限及び店頭での販売期限が、製造日から賞味期限までの期間を3等分して商慣習として設定されていること、を指します。

※フードシェアリングサービスとは、余剰食品を消費者に販売するアプリやWEBサイトを指します。

	合 計	①普段から 行っている	②新たに取り 組もうと考 えている	無回答
①食品の需要予測の精度を向上させ、余剰生産・在庫を防ぐ	28 100.0%	24 85.7%	0 0.0%	4 14.3%
②量り売りや小分け販売を行う	28 100.0%	17 60.7%	2 7.1%	9 32.1%
③商慣習(1/3ルール、先入先出ルール)を見直す	28 100.0%	18 64.3%	1 3.6%	9 32.1%
④過剰陳列を行わない	28 100.0%	19 67.9%	1 3.6%	8 28.6%
⑤見切り販売など、期限間近の食品を販売する工夫をする	28 100.0%	22 78.6%	0 0.0%	6 21.4%
⑥フードシェアリングサービスを活用し、余剰食品を販売する	28 100.0%	11 39.3%	6 21.4%	11 39.3%
⑦フードドライブを実施するなど、余剰食品の寄付を推進している	28 100.0%	16 57.1%	2 7.1%	10 35.7%
⑧食品廃棄物をリサイクル(堆肥化、飼料化、メタン化等)する	28 100.0%	12 42.9%	6 21.4%	10 35.7%
⑨その他	28 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%

- (17) 事業所から食品廃棄物（調理くずや残飯など）を排出する方に伺います。（(15)で「①排出しており、リサイクルするなど減量に努めている」又は「②排出しているが、営業ごみ（可燃ごみ）として処理している」を選択した方）

次の項目のうち、食品ロス削減及び食品リサイクルに取り組んでいる、又はこれから取り組むにあたって、課題となっていることは何ですか。該当するものすべてに○を付けてください。

食品ロス削減（余剰食品の寄付や食べきりへの呼びかけなど）に関する課題 について伺います

- ① 課題となっていることはない
 ② どのように取り組めばよいか分からない
 ③ 費用がかかる
 ④ 手間がかかる、面倒
 ⑤ 利用できる制度がない、わからない
 ⑥ 需要があるかわからない
 ⑦ 経営者や上司の理解を得ることが難しい
 ⑧ その他（詳細をご記入ください）

合計	①課題とな っていること はない	②どのよう に取り組めば よいか分ら ない	③費用がか かる	④手間がか かる、面倒	⑤利用でき る制度がない、 わからない	⑥需要がある かわからない	⑦経営者や 上司の理解を 得ることが難 しい	⑧その他	無回答
256	102	29	22	40	15	13	4	13	62
100.0%	39.8%	11.3%	8.6%	15.6%	5.9%	5.1%	1.6%	5.1%	24.2%

食品リサイクル（堆肥化、飼料化、メタン化等）に関する課題 について伺います

- ① 課題となっていることはない
 ② どのように取り組めばよいか分からない
 ③ 費用がかかる（収集運搬、処理・リサイクルの費用）
 ④ 手間がかかる、面倒（食品廃棄物の分別や保管）
 ⑤ 分別したものを保管する場所がない、足りない
 ⑥ 臭気や腐敗が気になる
 ⑦ 経営者や上司の理解を得ることが難しい
 ⑧ 社員・従業員への指導・啓発が難しい
 ⑨ どのようにリサイクルされているかわからない
 ⑩ どこに頼めばよいかわからない
 ⑪ その他（詳細をご記入ください）

合計	①課題とな っていること はない	②どのよう に取り組めば よいか分ら ない	③費用がか かる(収集運 搬、処理・リ サイクルの費 用)	④手間がか かる、面倒 (食品廃棄物 の分別や保 管)	⑤分別した ものを保管す る場所がない、 足りない	⑥臭気や腐 敗が気になる	⑦経営者や 上司の理解を 得ることが難 しい	⑧社員・従業 員への指導・ 啓発が難しい	⑨どのよう にリサイクル されているか わからない	⑩どこに頼 めばよいか わからない	⑪その他	無回答
256	84	42	45	39	26	33	2	7	8	17	9	60
100.0%	32.8%	16.4%	17.6%	15.2%	10.2%	12.9%	0.8%	2.7%	3.1%	6.6%	3.5%	23.4%

5 プラスチックについて

商品を梱包するビニール類やプラスチック製品は、産業廃棄物のうちの「廃プラスチック類」に該当するため、営業ごみ（可燃ごみ）の袋には入れずに、産業廃棄物を処理する許可業者に委託する必要があります。

仙台市の営業ごみ（可燃ごみ）の排出量は近年ほぼ横ばいで推移しており、**営業ごみ（可燃ごみ）に占めるプラスチックごみの割合は 27.4%**（令和5年度調査結果）です。仙台市では、2022年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法に基づいて、プラスチックを使用した製品廃棄物などの排出抑制や、効率的なリサイクルに向けた呼びかけ等により、営業ごみ（可燃ごみ）に占めるプラスチックごみの削減に取り組んでいます。仙台市が今後更にプラスチックごみの削減やリサイクルを推進するための施策を検討するため、以下の設問へのご回答をよろしく申し上げます。

（18）仙台市では、営業ごみ（可燃ごみ）の内容物検査と、その結果を基にした訪問指導を実施していますが、産業廃棄物である廃プラスチック類の混入が減らず苦慮しています。廃プラスチック類が分別されにくい要因として思い当たることはありますか。該当するもの3つまでに○を付けてください。

- ① 分別の方法やルールがわからない
- ② 分別して排出する必要があると知らなかった
- ③ 分別して排出する環境面でのメリットがわからない
- ④ 分別した後、処理の依頼先がわからない
- ⑤ 分別に手間がかかりすぎる、面倒
- ⑥ ごみを分別しない従業員への教育が難しい
- ⑦ お客様が店舗等のごみ箱に捨てたごみなので分けるのは困難
- ⑧ 汚れたプラスチックなので敢えて営業ごみ（可燃ごみ）に入れていた
- ⑨ 少量ならば混入させてもルールに違反しないと思っていた
- ⑩ 分別したプラスチックの処理の委託料金が高いと感じる
- ⑪ その他（詳細をご記入ください）

合計	①分別の方法やルールがわからない	②分別して排出する必要があると知らなかった	③分別して排出する環境面でのメリットがわからない	④分別した後、処理の依頼先がわからない	⑤分別に手間がかかりすぎる、面倒	⑥ごみを分別しない従業員への教育が難しい	⑦お客様が店舗等のごみ箱に捨てたごみなので分けるのは困難	⑧汚れたプラスチックなので敢えて営業ごみ（可燃ごみ）に入れていた	⑨少量ならば混入させてもルールに違反しないと思っていた	⑩分別したプラスチックの処理の委託料金が高いと感じる	⑪その他	無回答
1191	231	165	72	101	318	199	72	352	65	125	79	188
100.0%	19.4%	13.9%	6.0%	8.5%	26.7%	16.7%	6.0%	29.6%	5.5%	10.5%	6.6%	15.8%

6 紙類について

仙台市では、古紙問屋等の民間事業者のご協力のもと、新たに事業系紙類回収ステーション制度を設け、事業系紙類回収拠点を増設する等、事業系紙類の減量とリサイクルを進めています。今後の紙類の削減やリサイクルを推進するための施策を検討するため、以下の設問へのご回答をよろしくお願いします。

(19) 仙台市では、リサイクル可能な紙類は、平成17年4月から焼却工場へ搬入できないことになっていますが、知っていますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- ① 知っており、営業ごみ(可燃ごみ)に紙類を混入させないよう心がけている
- ② 知っており、心がけているが、ある程度紙類は混入してしまう
- ③ 知っているが、あまり気にしないでごみを出している
- ④ 知らなかった

※搬入受付で混入が認められた場合は、分別して(20)の事業系紙類回収庫等に搬入するよう指導しています。

合計	①知っており、 営業ごみ(可燃 ごみ)に紙類を 混入させないよ う心がけている	②知っており、 心がけている が、ある程度紙 類は混入してし まう	③知っている が、あまり気に しないでごみを 出している	④知らなかった	無回答
1191	437	358	23	326	47
100.0%	36.7%	30.1%	1.9%	27.4%	3.9%

(20) 仙台市には、無料でリサイクル可能な紙類を持ち込める事業系紙類回収庫(環境事業所の敷地内、4か所)と民間の事業系紙類回収ステーション(19か所)がありますが、知っていますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- ① 知っており、利用したことがある
- ② 知っているが、利用したことはない
- ③ 知らなかった

合計	①知っており、 利用したことが ある	②知っている が、利用したこ とはない	③知らなかった	無回答
1191	297	392	467	35
100.0%	24.9%	32.9%	39.2%	2.9%

(21) 事業所から出る新聞紙や段ボールなどの紙類について、分別回収の仕組みや回収拠点など、参加・協力できる取り組みが身近にあれば、協力しますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- ① すでに分別回収を実施している
 ② ぜひ協力したいと思う
 ③ 条件によっては協力したいと思う
 ④ わからない
 ⑤ その他 (※詳細をご記入ください)

合計	①すでに分別回収を実施している	②ぜひ協力したいと思う	③条件によっては協力したいと思う	④わからない	⑤その他	無回答
1191	622	127	259	128	14	41
100.0%	52.2%	10.7%	21.7%	10.7%	1.2%	3.4%

7 布類・衣類について

(22) 次の項目のうち、事業所から排出される布類・衣類の削減に向けて、制服・ユニフォームに関して「普段から行っている」又は「新たに取り組もうと考えている」に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

	ア 普段から行っている	イ 新たに取り組もうと考えている
① 制服・ユニフォームを可能な限り長く大切に着るようにしている		
② 制服・ユニフォームを適切にリユースしている		
③ 制服・ユニフォームを適切にリサイクルしている		
④ リペア（補修）をしている		
⑤ NPO などを通じて発展途上国等へ寄贈している		
⑥ 制服・ユニフォームを使用しているが、特に取り組みをしていない		
⑦ 制服・ユニフォームは使用していない		
⑧ その他 (※以下に詳細をご記入ください) ()		

	合計	①普段から 行っている	②新たに取 り組もうと考 えている	無回答
①制服・ユニフォームを可能な限り長く大切に着るようにしている	1191 100.0%	582 48.9%	23 1.9%	586 49.2%
②制服・ユニフォームを適切にリユースしている	1191 100.0%	188 15.8%	82 6.9%	921 77.3%
③制服・ユニフォームを適切にリサイクルしている	1191 100.0%	110 9.2%	99 8.3%	982 82.5%
④リペア(補修)をしている	1191 100.0%	167 14.0%	69 5.8%	955 80.2%
⑤NPOなどを通じて発展途上国等へ寄贈している	1191 100.0%	4 0.3%	130 10.9%	1057 88.7%
⑥制服・ユニフォームを使用しているが、特に取り組みをしていない	1191 100.0%	52 4.4%	42 3.5%	1097 92.1%
⑦制服・ユニフォームは使用していない	1191 100.0%	121 10.2%	7 0.6%	1063 89.3%
⑧その他	1191 100.0%	12 1.0%	7 0.6%	1177 98.8%

8 循環経済の実現に向けた取り組みについて

(23) 事業所における「循環経済(サーキュラーエコノミー)」の認知度について、最も当てはまるもの1つに○を付けてください。

- | | |
|--------------------|--------------|
| ① よく知っており内容も理解している | ② 何となく理解している |
| ③ 聞いたことがある | ④ 知らない |

合計	①よく知って おり内容も 理解してい る	②何となく理 解している	③聞いたこ とがある	④知らない	無回答
1191	45	222	269	602	53
100.0%	3.8%	18.6%	22.6%	50.5%	4.5%

「循環経済(サーキュラーエコノミー)」とは、世の中に限りのあるあらゆる資源・製品・部品などの効率的な利用を進めることによって、付加価値を生み出し続けようとする新たな経済社会システム概念です。

これまでの世の中は、大量生産・大量消費・大量廃棄を前提とした経済システムであったのに対して、「循環経済」は、製品やサービスの生産段階からリサイクルや再利用を前提に設計し、新たな資源の使用や消費を最小限に抑えたとともに、可能な限り資源を循環利用し続けることによって、資源の浪費に依存しない持続可能な経済発展を目指すものです。

「循環経済」には、事業者による循環性の高いビジネスモデル(循環経済型ビジネス)への転換も含まれます。

循環経済型ビジネスは、事業活動のサステナビリティを高め、中長期的な競争力を確保することにもつながり、

「3R」の取り組みを超えた「経済と環境の好循環」を実現する新たなチャンスともいえます。

(24) 事業所の経営理念・方針や環境方針、事業戦略等に「循環経済(サーキュラーエコノミー)」の概念は盛り込まれていますか。最も当てはまるもの1つに○を付けてください。

- | |
|---------------------|
| ① 盛り込んでいる |
| ② 今後盛り込む予定である |
| ③ 盛り込んでおらず、今後も予定はない |
| ④ 分からない |
| ⑤ その他(※詳細をご記入ください) |

合 計	①盛り込んでいる	②今後盛り込む予定である	③盛り込んでおらず、今後も予定はない	④分からない	⑤その他	無回答
1191	116	166	324	519	6	60
100.0%	9.7%	13.9%	27.2%	43.6%	0.5%	5.0%

(25) 「循環経済（サーキュラーエコノミー）」の認知度向上や、事業所が具体的な取り組みを進めるために、仙台市に求める支援策や仙台市が講じるべきと考える施策がありましたら、ご自由にご記入ください。

9 その他

(26) 仙台市がこれまで取り組んできたごみ処理施策や、今後のごみ処理施策の方向性などについて、ご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入が終わりましたら、この調査票を同封の封筒に入れ、

令和6年11月29日（金）までにご投函ください。

切手は不要です。